

株式会社レスター

2026年3月期 決算補足説明資料

2026年5月14日

<将来の見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な外部要因、内部要因の変化により、これらの業績見通しとは異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要素には、世界・日本経済の動向、急激な為替相場の変動並びに戦争・テロ活動、災害や伝染病の蔓延等があります。本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

<お問い合わせ先>
レスター 経営管理室
E-mail: irpr@restargp.com

Agenda

- 1 2026年3月期 連結業績ハイライト P4
- 2 2027年3月期 連結業績予想及び配当予想 P13
- 3 Company Profile P19

Agenda

- 1 2026年3月期 連結業績ハイライト** P4
- 2 2027年3月期 連結業績予想及び配当予想 P13
- 3 Company Profile P19

売上高

630,905 百万円

(前年同期 561,001 百万円)

前期比 **12.5%増**

過去
最高

TOPICS

- 5期連続で過去最高を更新
- M&Aや前連結会計年度に設立した合併会社の**連結子会社化**に伴う増収(↑)
- **高機能カメラ向け**や**PC関連機器**、さらには**生成AI用などのデータセンター向けを中心**とした商材の伸長(↑)

営業利益

16,739 百万円

(前年同期 14,174 百万円)

前期比 **18.1%増**

営業利益率 **2.7%**

過去
最高

TOPICS

- **過去最高益を更新**
- M&Aや前連結会計年度に設立した合併会社の**連結子会社化**に伴う増収(↑)
- **デバイス事業の伸長**による増益(↑)
- エコソリューション事業における新電力の**需給調整市場の競争激化**(↓)

親会社株主に帰属する純利益

7,691 百万円

(前年同期 7,473 百万円)

前期比 **2.9%増**

純利益率 **1.2%**

過去
最高

TOPICS

- **過去最高益を更新**
- 営業利益の増加に伴う増益(↑)
- 資金調達にかかるコストの低減(↑)
- 前年同期における連結子会社の清算に伴う**税効果の剥落**(↓)

ROE

24年3月期
8.5%

25年3月期
8.8%

26年3月期
8.6%

OPM

24年3月期
3.1%

25年3月期
2.5%

26年3月期
2.7%

ROIC

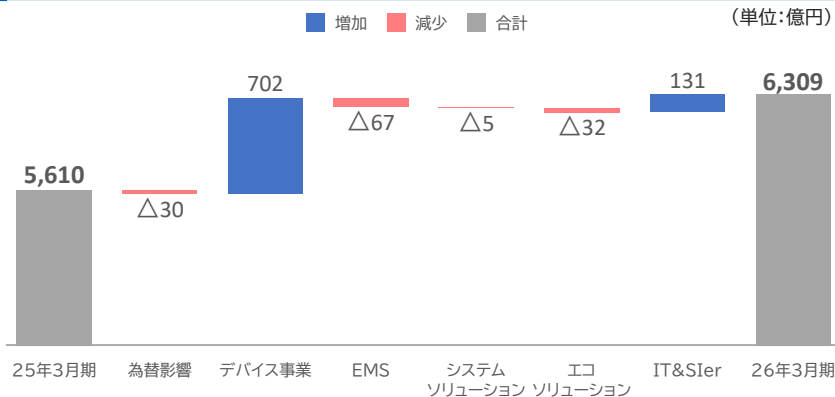
26年3月期
5.1%

2026年3月期連結業績

(単位:百万円)	2025年3月期 通期		2026年3月期 通期		前期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	561,001	—	630,905	—	69,903	12.5%
売上総利益	47,700	8.5%	53,613	8.5%	5,913	12.4%
販売管理費	33,526	6.0%	36,873	5.8%	3,347	10.0%
営業利益	14,174	2.5%	16,739	2.7%	2,565	18.1%
経常利益	9,559	1.7%	13,762	2.2%	4,202	44.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,473	1.3%	7,691	1.2%	218	2.9%

増減要因

売上高



TOPICS(売上高)

デバイス事業： 前連結会計年度に設立した合併会社の連結子会社化
高機能カメラ向けやPC関連機器向け、さらには生成AI用などのデータセンター向けを中心とした商材の伸長（↑）

EMS事業： 前連結会計年度におけるスマートフォン新機種への搭載効果の剥落により減収（↓）

IT&SIerBU： 連結効果による増収（↑）

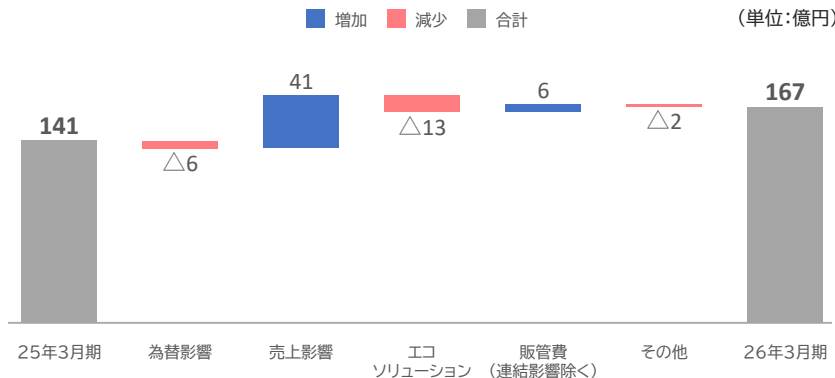
TOPICS(営業利益)

デバイス／IT&SIer事業： M&Aや前連結会計年度に設立した合併会社の連結子会社化の増収効果（↑）

デバイス事業： 期後半の生成AI用などのデータセンター向けを中心とした商材好調（↑）

エコソリューション事業： 新電力分野における需給調整市場での競争激化（↓）

営業利益



為替レート

25年3月期:152.57円/\$

26年3月期:150.77円/\$

デバイスビジネスユニット

(単位:百万円)

売上高

セグメント利益

EMS

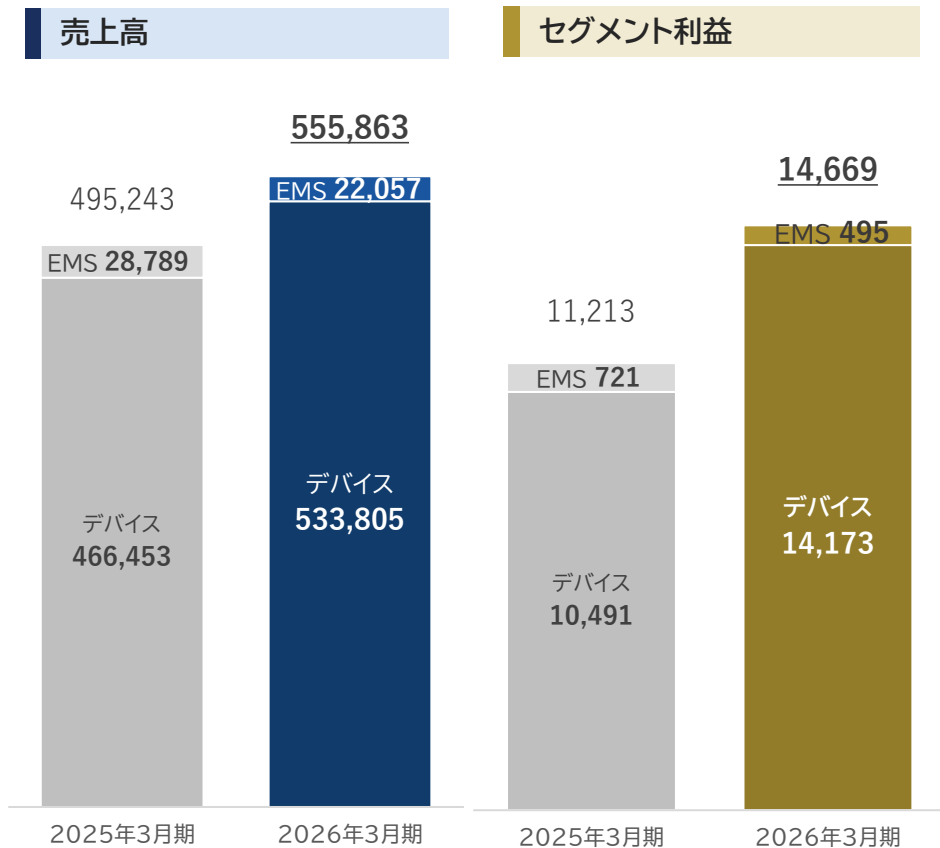
前連結会計年度におけるスマートフォン新機種への搭載効果が剥落したことにより減収

デバイス

- ・ 生成AI用などのデータセンター向けを中心とした商材が好調に推移したことに加えて、前連結会計年度の合併会社設立による連結子会社化(2024年7月Restar Dexerials Hong Kong Limited、2025年1月Restar Dexerials Korea Corporation、2025年2月Restar Dexerials Taiwan Corporation)が売上に貢献
- ・ 高機能カメラやPC関連機器を中心とした民生向けは好調に推移したこと、さらには車載向けにおいては新規ビジネスの立ち上げがあったほか、産業機器向けにおいても回復

セグメント利益

デバイス事業における増収に加え、販売ミックスの改善に伴い増益

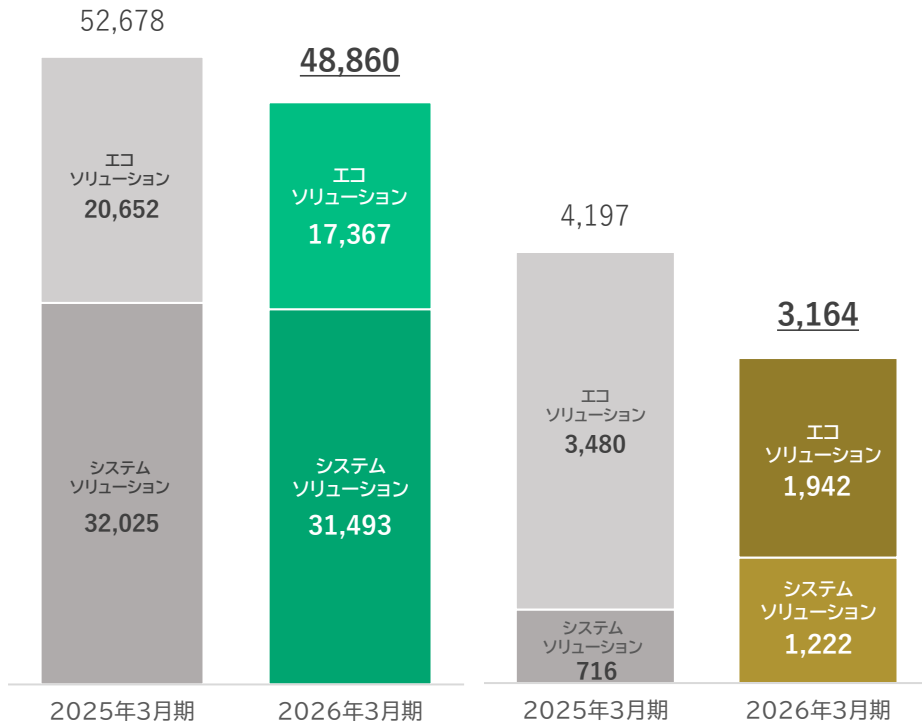


システムビジネスユニット

(単位:百万円)

売上高

セグメント利益



エコソリューション

太陽光発電所の新規稼働による増収効果はあったものの、新電力分野における電力小売ビジネスの減収や需給調整市場の競争激化に伴い減収

システムソリューション

ライブイベントの回復による需要増加や大型スタジオ移転案件の受注、公共関連分野における新規入札案件の獲得などにより堅調に推移したものの、決済端末などのシステム機器における販売が低調に推移したことなどにより減収

セグメント利益

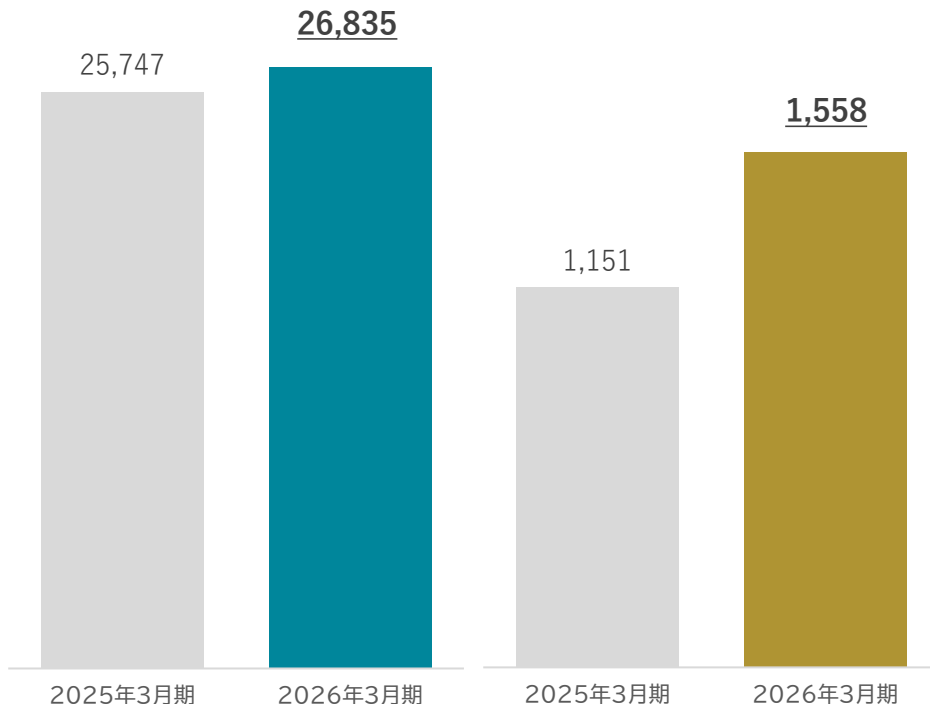
主にエコソリューション事業における減収により減益

(単位:百万円)

売上高(参考値)

セグメント利益(参考値)

*グラフの数値は連結子会社であるPCIホールディングス株式会社(東証スタンダード市場:3918)より本日開示されました「2026年3月期決算説明資料」より抜粋しております



IT&Sier

PCIグループの技術力を活用し、当社グループの顧客基盤を活かした案件獲得に向けた提案活動を推進する中、精密機器メーカーや産業機器メーカーなどの製造業における新規領域での案件も獲得。さらには、PCIグループ内の組織再編も実行し、デバイスBUと連携した当社グループのエンジニアリング機能の強化を図る

売上高 (当社連結上の数値)

26,181百万円

セグメント利益 (当社連結上の数値)

1,245百万円

連結貸借対照表

2025年3月末

(単位:百万円)

310,022

売掛金 113,713	短期借入金 52,539
商品及び製品 53,647	支払手形及び買掛金 71,724
現金及び預金 44,417	その他流動負債 20,887
その他流動資産 28,791	固定負債 64,810
固定資産 69,407 繰延資産 46	純資産 100,061

資産の部

負債・純資産の部

2026年3月末

349,551

売掛金 144,255	短期借入金 68,515
商品及び製品 64,071	支払手形及び買掛金 90,329
現金及び預金 44,930	その他流動負債 22,202
その他流動資産 27,280	固定負債 59,001
固定資産 68,984 繰延資産 30	純資産 109,504

資産の部

負債・純資産の部

主な増減要因

(単位:百万円)

資産の部	
流動資産	売掛金 + 30,542、商品及び製品 + 10,424
固定資産	—
負債・純資産の部	
流動負債	支払手形及び買掛金 + 18,604 短期借入金 + 15,976
固定負債	長期借入金 △5,458
純資産	利益剰余金 + 4,317 為替換算調整勘定 + 2,580 非支配株主持分 + 2,192

自己資本比率*1

25年3月末 27.7%(29.3%) ▶ 26年3月末 26.6%(28.1%)

ネットD/Eレシオ*2

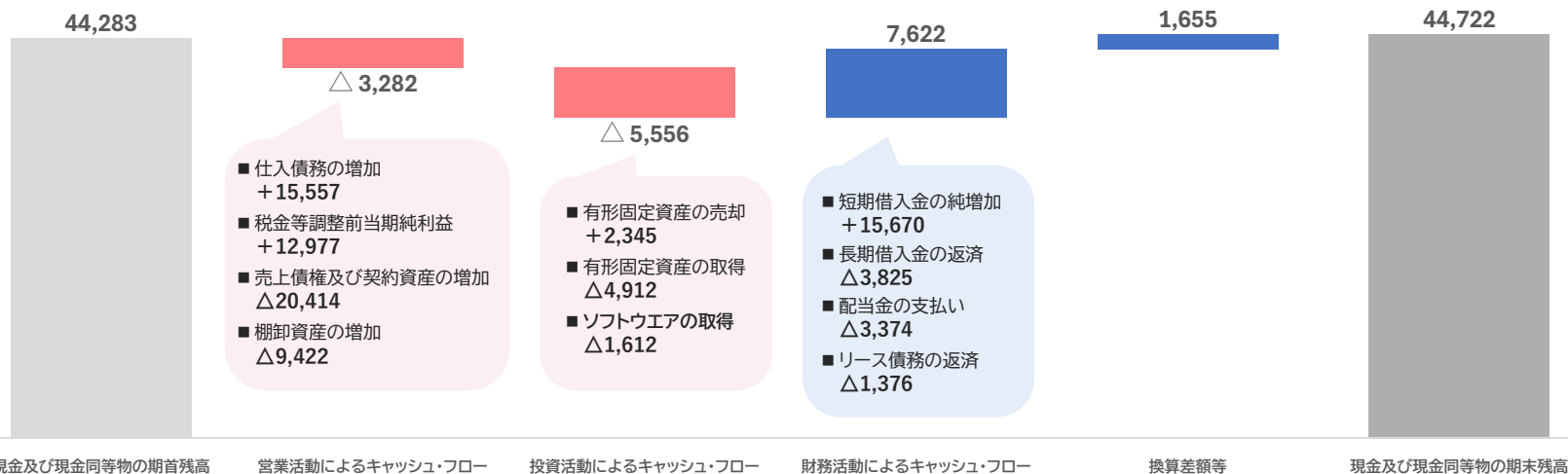
25年3月末 0.6倍 ▶ 26年3月末 0.7倍

*1)内の数字は、ハイブリッドローン(劣後特約付きローン)を加味した格付上の数値(2024年8月に調達したハイブリッドローン(劣後特約付きローン)100億円については格付上の資本性50%を考慮して計算)

*2ネットD/Eレシオ=(リース債務を除く有利子負債－現金及び預金)÷自己資本 → 安定的に1.2倍を下回る水準を維持

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)	2025年3月期	2026年3月期	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	39,771	44,283	4,512
■ 営業活動によるキャッシュ・フロー	20,196	△3,282	△23,479
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー	61	△5,556	△5,618
■ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,110	7,622	23,733
■ 換算差額等	364	1,655	1,290
現金及び現金同等物の期末残高	44,283	44,722	438



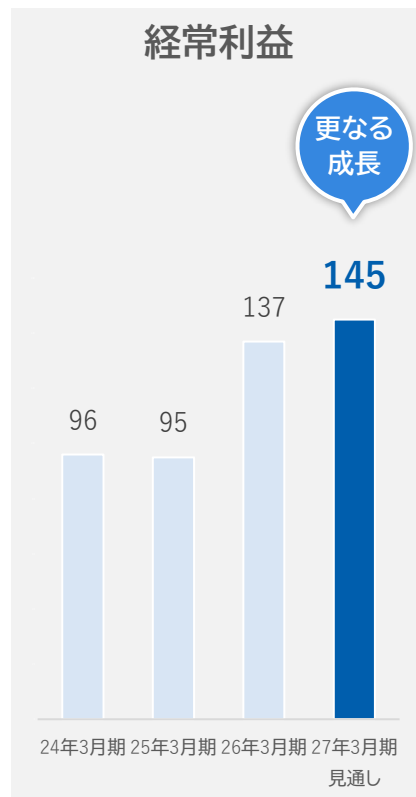
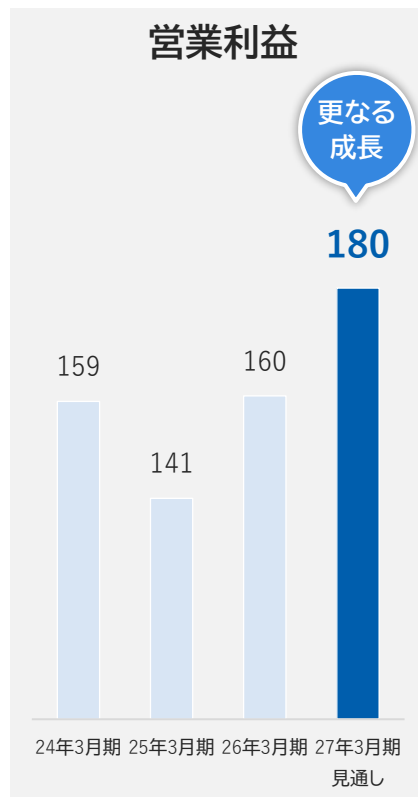
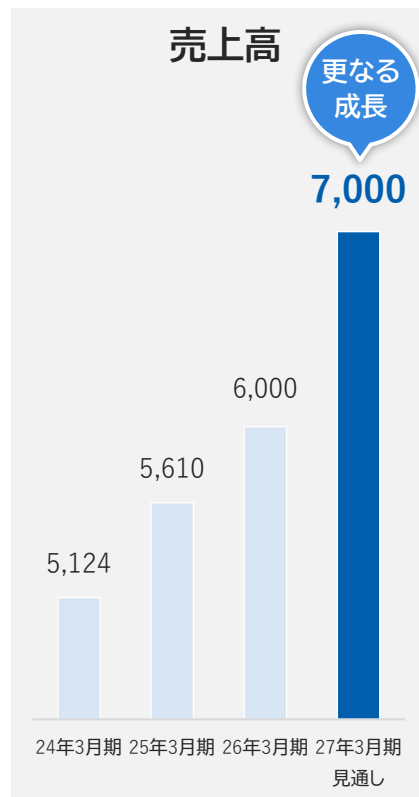
Agenda

- 1 2026年3月期 連結業績ハイライト P4
- 2 2027年3月期 連結業績予想及び配当予想 P13**
- 3 Company Profile P19

	2026年3月期 通期実績	2027年3月期 通期見通し	前期比	
	金額	金額	増減額	増減率
(単位:百万円)				
売上高	630,905	700,000	69,095	11.0%
営業利益	16,739	18,000	1,260	7.5%
経常利益	13,762	14,500	737	5.4%
親会社株主に帰属する 純利益	7,691	10,000	2,308	30.0%

2026年3月期に過去最高となった売上高、営業利益、経常利益、純利益すべてにおいて更なる成長を目指す

(単位:億円)



ビジネスユニット別見通し

		2026年3月期 通期実績	2027年3月期 通期見通し	前期比	
(単位:百万円)		金額	金額	増減額	増減率
売上高	デバイスBU	555,863	611,000	55,136	9.9%
	デバイス	533,805	591,000	57,194	10.7%
	EMS	22,057	20,000	△2,058	△9.3%
	システムBU	48,860	60,000	11,139	22.8%
	システムソリューション	31,493	40,400	8,907	28.3%
	エコソリューション	17,367	19,600	2,232	12.9%
	IT&SIerBU	26,181	29,000	2,819	10.8%
	連結	630,905	700,000	69,095	11.0%
セグメント利益	デバイスBU	14,669	14,350	△319	△2.2%
	デバイス	14,173	14,000	△174	△1.2%
	EMS	495	350	△145	△29.3%
	システムBU	3,164	3,800	635	20.1%
	システムソリューション	1,222	1,300	78	6.3%
	エコソリューション	1,942	2,500	558	28.7%
	IT&SIerBU	1,245	1,600	354	28.4%
	全社・調整	△2,340	△1,750	590	—
	連結	16,739	18,000	1,260	7.5%

中期経営計画見直し

売上高

(単位:億円)

8,000

2027年3月期計画
(25/5/13開示)

7,000

M&A

2027年3月期計画
(26/5/14開示)

営業利益 (連結には全社コストを含む)

(単位:億円)

op率 3.5%~

ROE 11.0%
ROIC 6.0%

2027年3月期計画
(25/5/13開示)

op率 2.6%~

M&A

ROE 10.5%
ROIC 5.5%

2027年3月期計画
(26/5/14開示)

2026年3月期振り返り

デバイスBU

- 産機の回復遅れに伴う売上影響
// 収益性におけるミックスの悪化
- 海外ビジネスにおけるパートナーシップの時期見直し
- EMS事業の成長戦略見直し
→スマホ関連は堅調も、車載や民生向けは停滞

システムBU

- 決済端末などのシステム機器関連の成長鈍化
- 電力関連における環境変化等

その他

- IT & SIerBU ▶ グループ内外に向けたPCIホールディングスのソリューション力強化に加え、更なるパートナーの選定による機能強化及び規模拡充
- エンジニアリングBU ▶ 親和性の高いデバイスBU内に本部としての基盤組織を立ち上げるなど、新規の事業ポートフォリオ確立に向けた取り組みを推進中

株主還元方針及び配当予想

株主還元方針

■ 2027年3月期を最終年度とする中期経営計画の期間の基本方針

- ・ 安定的な株主還元の充実、**成長領域への積極的な投資**と財務健全性のバランスを考慮
- ・ **連結株主資本配当率(DOE*)4%以上**
- ・ **安定的且つ継続的に増配の実施**
- ・ 余剰資金については機動的な自社株買い

*DOE(Dividend on Equity):株主資本配当率 = 配当額÷株主資本 = 配当利回×PBR
株主資本をベースとするため、配当性向に比べて、利益のブレに対する影響が少なく、安定的な配当となります。
当社は、株主の皆様安心して長期保有いただけるよう、DOEを重要な指標として捉えて、株主還元を行ってまいります。

2027年3月期 配当予想

第2四半期末

65 円

期末

70 円

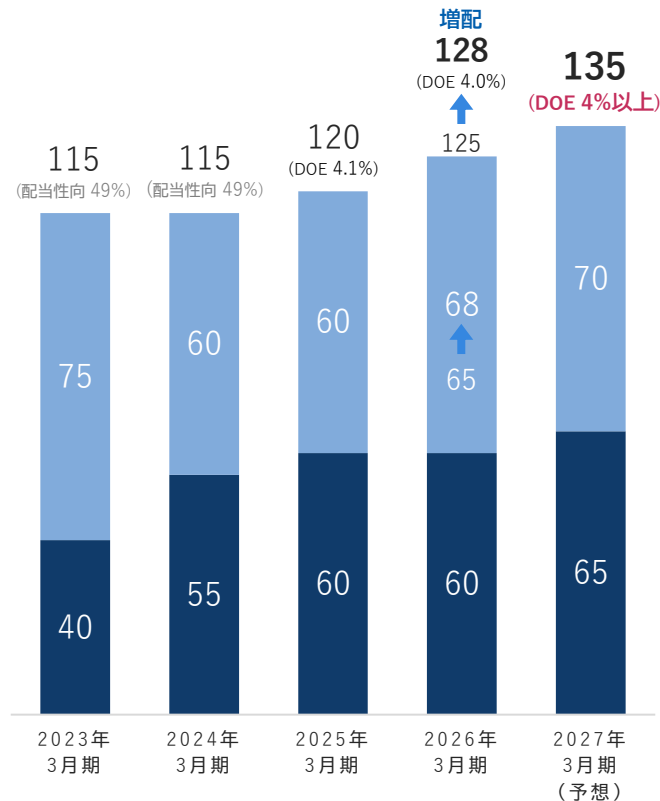
合計

135 円

1株当たり配当金

(単位:円)

■ 第2四半期 ■ 期末 ■ 記念配当・特別配当



Agenda

- 1 2026年3月期 連結業績ハイライト P4
- 2 2027年3月期 連結業績予想及び配当予想 P13
- 3 Company Profile P19**

レスターグループ 経営理念

Mission ミッション

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、
社会の発展に貢献します

Vision ビジョン

あらゆるニーズに対応できる
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します

世界・社会貢献・共創と革新

Values バリュー

多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創り出します

常に高い目標を掲げて、革新的な発想と情熱で、挑戦し続けます

活躍の場を世界へと広げ、持続可能な社会の発展に貢献します

レスターグループ事業概要

会社概要



会社名 株式会社レスター（英文名: Restar Corporation）

本社所在地 東京都港区港南二丁目10番9号 レスタービルディング

代表取締役
会長CEO 今野 邦廣
社長COO 林 真一

資本金 43.8億円

従業員数 4,455人(2025年9月末時点)

設立 2009年10月

上場取引所 東京証券取引所 プライム市場

証券コード 3156

事業紹介




*BU:ビジネスユニット

【2026年3月期決算説明会】

機関投資家及びアナリストの皆さま向けに
以下の日程にて開催を予定しております。

2026年5月15日(金)13:00-14:00

- 個人投資家の皆さま向けには、後日、当日の決算説明会の動画を弊社ホームページにて公開を予定しております
- 本件に関する機関投資家及びアナリストの皆さまからのお問い合わせ先
 - ▶ 経営管理室／IR担当：  irpr@restargp.com

エレクトロニクスに関する世界中の課題を解決する。



最新のIR資料等は[こちら](#)からご覧いただけます。